

鹿児島工業高等専門学校	開講年度	平成29年度(2017年度)	授業科目	ドイツ語 I
科目基礎情報				
科目番号	0007	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	電子制御工学科	対象学年	4	
開設期	通年	週時間数	1	
教科書/教材	Guten Tag, Goethe Institut, Langenscheidt(プリント配布), 『クラッセ』(谷澤優子他著)白水社,『やさしい!ドイツ語の学習辞典』同学社			
担当教員	保坂 直之			
到達目標				
A1 (ヨーロッパ共通参照枠)				
ループリック				
評価項目1	理想的な到達レベルの目安 具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。	標準的な到達レベルの目安 具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解できる。	未到達レベルの目安 具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しを理解できない。	
評価項目2	自分や他人を紹介することができ、住んでいるところや誰と知り合いであるか、持ち物などの個人的情報についても、質問したり、答えたりすることができる。	自分や他人を紹介することができ、住んでいるところや誰と知り合いであるか、持ち物などの個人的情報についても、ある程度は質問したり答えたりすることができる。	自分や他人を紹介することや、住んでいるところや誰と知り合いであるか、持ち物などの個人情報について、質問したり答えたりすることができない。	
評価項目3	もし相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやりとりをすることができる。	もし相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやりとりをある程度はすることができる。	もし相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られたとしても、簡単なやりとりができない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育プログラムの科目分類 (1)② JABEE (2012) 基準 1(2)(a) JABEE (2012) 基準 1(2)(f) 教育プログラムの学習・教育到達目標 2-3 教育プログラムの学習・教育到達目標 4-3 本科 (準学士課程) の学習・教育到達目標 4-b				
教育方法等				
概要	視聴覚教材を用いて、ドイツさらにはヨーロッパの文化やものの見方に触れさせ、さまざまな異文化を受け入れる多角的な視野を身につけるとともに、簡単な日常的コミュニケーションが可能な程度の基礎的語学力を養うことを目標とする。(初級ドイツ語前半)			
授業の進め方・方法	本科目の学習は、初級ドイツ語全体を習得するための基礎的知識となる。また、さまざまな語学を実践的に学習するための方法的感觉も養う。			
注意点	視聴覚教材を中心に据え、生きたドイツ語を聞き、話す、コミュニケーション主体の発信(対話)型授業を行い、あわせて音楽、映画、新聞、雑誌、テレビニュース等を随時授業に導入する。授業ではグループワークなどの活動の時間も多い。授業内容をよく理解するために、テキストの音読や課題学習などを含む復習、小テストへの準備など、60分程度の自学自習が必要である。			
授業計画				
		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	1) 自己紹介 2) Dialog 3) Grammatik (動詞の現在人称変化) 4) Textarbeit	・動詞の人称を自由に変えて、自己紹介・友人の紹介ができる。 ・挨拶、丁寧な命令文、疑問文が使える。 ・口頭練習した内容での講読練習ができる。 ・ドイツ語の発音の基本に従って発音できる。
		2週	1) 自己紹介 2) Dialog 3) Grammatik (動詞の現在人称変化) 4) Textarbeit	・動詞の人称を自由に変えて、自己紹介・友人の紹介ができる。 ・挨拶、丁寧な命令文、疑問文が使える。 ・口頭練習した内容での講読練習ができる。 ・ドイツ語の発音の基本に従って発音できる。
		3週	1) 自己紹介 2) Dialog 3) Grammatik (動詞の現在人称変化) 4) Textarbeit	・動詞の人称を自由に変えて、自己紹介・友人の紹介ができる。 ・挨拶、丁寧な命令文、疑問文が使える。 ・口頭練習した内容での講読練習ができる。 ・ドイツ語の発音の基本に従って発音できる。
		4週	1) 自己紹介 2) Dialog 3) Grammatik (動詞の現在人称変化) 4) Textarbeit	・動詞の人称を自由に変えて、自己紹介・友人の紹介ができる。 ・挨拶、丁寧な命令文、疑問文が使える。 ・口頭練習した内容での講読練習ができる。 ・ドイツ語の発音の基本に従って発音できる。
		5週	1) 自己紹介 2) Dialog 3) Grammatik (動詞の現在人称変化) 4) Textarbeit	・動詞の人称を自由に変えて、自己紹介・友人の紹介ができる。 ・挨拶、丁寧な命令文、疑問文が使える。 ・口頭練習した内容での講読練習ができる。 ・ドイツ語の発音の基本に従って発音できる。
		6週	1) 自己紹介 2) Dialog 3) Grammatik (動詞の現在人称変化) 4) Textarbeit	・動詞の人称を自由に変えて、自己紹介・友人の紹介ができる。 ・挨拶、丁寧な命令文、疑問文が使える。 ・口頭練習した内容での講読練習ができる。 ・ドイツ語の発音の基本に従って発音できる。
		7週	1) 自己紹介 2) Dialog 3) Grammatik (動詞の現在人称変化) 4) Textarbeit	・動詞の人称を自由に変えて、自己紹介・友人の紹介ができる。 ・挨拶、丁寧な命令文、疑問文が使える。 ・口頭練習した内容での講読練習ができる。 ・ドイツ語の発音の基本に従って発音できる。

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	50	0	0	(-10)	0	0	50
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	50	0	0	0	0	0	50